データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
012	01275	減免税額	償却資産一品情報			9	11			必須	固定資産税に対して税額の減免が適用される場合に、固定資産税額から減額する税額を管理		◎
012	01276	相当税額	償却資産一品情報			9	11			必須	1品ごとの課税標準額に税率を乗じた額		◎
012	00767	数量	償却資産一品情報			9	8			必須	各賦課年度時点で所有する数量（(イ)-(ロ)+(ハ)）		◎
012	00771	償却一品メモ	償却資産一品情報			N	2000			任意	償却一品情報に関するメモ		◎
012	01472	取替資産フラグ	償却資産一品情報			X	1			任意	取替資産かどうかを現すフラグ（0：取替資産でない、1：取替資産）		○
012	01277	削除フラグ	償却資産一品情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
012	00772	操作者ID	償却資産一品情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
012	00773	操作年月日	償却資産一品情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
012	00774	操作時刻	償却資産一品情報			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎
012	00775	市区町村コード	償却申告情報	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
012	00777	課税年度	償却申告情報	○	○	YEAR	4			必須	課税の事由となる根拠の発生した年度で、本来課税を行うべき年度		◎
012	00778	納税義務者_宛名番号	償却申告情報	○	○	X	15			必須	納税義務者の宛名番号		◎
012	00779	申告日	償却申告情報	○		DATE	10			必須	償却資産を申告した日付	未申告状態の償却申告情報を管理する場合は、0000-00-00を設定すること	◎
012	01278	償却資産申告_履歴番号	償却申告情報	○		9	8			必須	償却資産申告情報の異動履歴を管理する項目	古いものから昇順でカウントアップ	◎
012	01279	最新フラグ	償却申告情報			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
012	00776	指定都市_行政区等コード	償却申告情報			X	12	999		任意	自治体ごとに定める任意の行政範囲を示すコード	・各自治体固有のコード利用を想定 ・総合支所等、任意の行政範囲を示すコード ・指定都市以外は標準オプション機能	◎
012	00781	申告受付日	償却申告情報			DATE	10			任意	償却資産を申告された日付		◎
012	00782	申告区分	償却申告情報			X	1	036		必須	償却資産の申告状態等を管理		◎
012	01539	当初・修正申告区分	償却申告情報			X	1	061		任意	償却資産の申告が当初申告か修正申告かを管理		◎
012	00783	電算処理フラグ	償却申告情報			X	1			必須	電算処理（納税義務者が所有する全ての償却資産について、評価額等まで計算して申告する処理方式）が適用される場合に設定するフラグ（0：対象外、1：対象）	電算処理が適用される場合、「対象」とする	◎
012	00784	サマリ入力フラグ	償却申告情報			X	1			必須	サマリ入力（種類別明細書を登録せずに、償却資産申告書のみを登録）する場合に設定するフラグ（0：対象外、1：対象）	サマリ入力が適用される場合、「対象」とする	◎
012	00785	申告種類	償却申告情報			X	1	037		必須	申告が実施された媒体を示す区分		◎
012	00786	廃業等管理区分	償却申告情報			X	1	038		任意	資産の登録がない申告や、廃業等の事業者からの申告の場合に、その管理方法を判別するための区分		○
012	01280	資産増減区分	償却申告情報			X	1			任意	申告された償却資産の増減の有無を設定するフラグ（0：無、1：有）	増減があった場合、「有」とする	◎
012	00788	作成停止フラグ_償却資産申告書	償却申告情報			X	1			必須	償却資産申告書の作成を停止する場合に設定するフラグ（0：対象外、1：対象）	作成の停止する場合、「対象」とする	◎
012	00789	作成停止フラグ_種類別明細書	償却申告情報			X	1			必須	種類別明細書の作成を停止する場合に設定するフラグ（0：対象外、1：対象）	作成の停止する場合、「対象」とする	◎